

最大25台
構築

選べる
**VDI お試し
キャンペーン!**

次の3製品から選べます

- Windows Virtual Desktop (WVD)
- VMware Horizon Cloud on WVD
- Citrix Cloud on WVD

最短 1 カ月でリモートワーク環境構築!

企業が生産性を高め続けるためには、これまでの働き方を見直す必要があります。時間や場所に縛られることなく、一人ひとりの力を最大限に発揮するために。マイクロソフトは、あらゆるお客さまのビジネス環境やポートフォリオに最適なリモートワークソリューションを、スピーディーに提供。いつでもどこでもセキュアな業務を可能にし、新たな価値の創造をサポートします。

Microsoft Azureを活用したリモートワークソリューション

キャンペーン内容

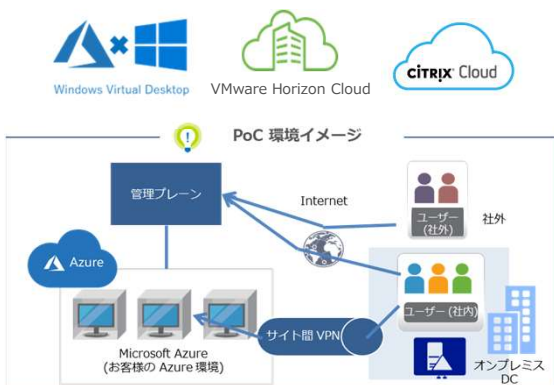
Windows Virtual Desktop (WVD), Citrix Cloud on WVD, VMware Horizon Cloud on WVD のPoC (概念実証) を、お得なキャンペーンでご提案します。

PoC構築/1ヶ月サポート：200万円～

マイクロソフト社が案件支援金を提供する場合、最大100万円お値引きいたします。

※マイクロソフト社営業の方へ：本お値引きは、Azure Accelerate PackageプログラムにおけるECIFにて対応可能です

本キャンペーンで含まれるPoC内容



- オンプレミス環境のADを利用する場合：VPN ※ + Azure AD Connectを構築
- オンプレミス環境のADを利用しない場合：Azure AD Domain Servicesを構築
- 管理サーバー/管理テナントを作成
- ファイルサーバー構築
- マスターイメージ作成 (最大1種)
- 仮想デスクトップの展開 (最大25台)
- 仮想デスクトップの補助機能を実装 (Citrix/VMwareライセンスについては別途費用が発生する場合があります。)
- ・ Horizon Cloud on WVD/Citrix Cloud on WVD：FSLogix (ユーザープロファイル管理)
- ・ Native WVD：多要素認証、電源管理、FSLogix (ユーザープロファイル管理)

- PoC環境構築完了後、1か月間のQAサポート
- ※オンプレミス環境のVPNルーターは作業範囲に含まれません

キャンペーン適用条件

- ・本キャンペーンはマイクロソフトの営業が案件を認識し、社内審査を通過した案件を対象とするキャンペーンです。案件の審査が下りないなどの理由がある場合は、ご提供できない場合がございます。
- ・キャンペーンのお値引きについては、最低25ユーザー以上の導入を3か月以内で完了することが条件の一つとなっています。
- ・本キャンペーンは2020年10月時点での内容であり、以後、変更される可能性があります。
- ・PoCと本番環境において、日商エレクトロニクスからAzureをCSP契約でご購入いただけること。
- ・PoC開始日は、お客様のご希望と日商エレクトロニクスのリソース状況を鑑みて決定いたします。
- ・Windows10 Enterprise E3/E5 ライセンスが別途必要となります。
- ・Microsoft365Appsfor enterpriseライセンスが別途必要となります。
- ・多要素認証の検証には、Azure AD Premium P1/P2 ライセンスが別途必要となります。
- ・Citrix/VMwareライセンスについては別途費用が発生する場合があります。
- ・お客様のご希望や環境によって規定以上のPOC内容になる場合は別途費用負担いただきます。
- ・10社様に達した時点でキャンペーンを終了いたします。また、予告なく早期終了する場合がございます。予め、ご了承ください。

VDI on Azure

クラウド VDI はオンプレミス VDI の運用の手間やコストを解消

VDI (Virtual Desktop Infrastructure : 仮想デスクトップ基盤) は、ユーザーが使用する端末 (クライアント端末) の機能は必要最小限にとどめ、アプリケーション、データをサーバー上に集約し、処理を行う仕組みのことをいいます。クライアントの数だけ仮想マシン(OS・アプリケーション・データ領域から構成)を整え、仮想マシンが処理を行うことによって、クライアントは通信・操作だけを集中して実行するというものです。

従来の VDI の課題



膨大なコスト

膨大なキャパシティでインフラ構築することで Initial/Running Cost がかさむ。



高いインフラ運用負荷

データセンターの永続的な管理・運用の負荷が高い。



パフォーマンス低下

経年により利用者数増加・アプリケーション増加に伴い体感パフォーマンスが低下。



柔軟性の欠如

HW が固定化されているため、一定のサイクルで更新する必要あり。

VDI on Azure の利点



コスト削減

必要なキャパシティのみの VM 利用なのでコストが抑えられる。



簡単なインフラ運用

VM より下の層の管理はクラウドベンダーに移管できる。



最新のパフォーマンス

IaaS VM なので常時最新の仮想マシンに変更可能。



スケーラビリティの柔軟性

柔軟なスケーラビリティと短時間での展開が可能なためグローバル展開にも最適。

リモートワーク環境を実現する、マイクロソフトのデスクトップおよびアプリ仮想化サービス

Windows Virtual Desktop のポイント



唯一のマルチセッション Windows 10 仮想デスクトップエクスペリエンスを実現

どのデバイスでも利用可能な、常に最新の状態である、スケーラビリティに優れたクラウド内の仮想化されたマルチセッションの Windows 10 デスクトップのみをユーザーに提供します。



Office 365 ProPlus の最適化を有効にする

マルチセッション仮想デスクトップシナリオで Office 365 ProPlus のベスト エクスペリエンスを実現して、ユーザーに最も生産性の高い仮想化エクスペリエンスを提供します。



Windows Server リモートデスクトップとアプリの Azure への移行

Azure での簡素化された管理およびデプロイ エクスペリエンスにより、リモート デスクトップ サービス (RDS) 環境を移行します。



数分でデプロイおよびスケーリング

Azure portal で統合された管理を使って、数分で最新および従来のデスクトップ アプリをクラウドに簡単に仮想化してデプロイできます。

【 Windows Virtual Desktop が信頼できる理由 】

- ・ Microsoft では、サイバーセキュリティの研究と開発に年間 10 億米ドルを超える投資を行っています。
- ・ Microsoft には、データセキュリティとプライバシーを専門とする 3,500 人を超えるセキュリティ エキスパートがいます。
- ・ Azure は、他のクラウドプロバイダーを上回るコンプライアンス認定を受けています。

以下のいずれかのライセンス以上をお持ちの企業が対象となります。

- ・ Windows 10 Enterprise E3
- ・ Microsoft 365 Enterprise E3



VMware Horizon Cloud



WVDの管理性やセキュリティをさらに強化したい方は、VMware、CitrixのVDI製品と組み合わせて利用するのがオススメ！

上記のWVDならではの機能に加えて、VMware Horizon Cloud や Citrix Cloud の機能を活用することが可能です。今までの製品に慣れ親しんでいる方や、管理を簡単にしたい方はご相談ください。

詳細やお申込みは、【日商エレクトロニクス株式会社 Azure 担当】までお願いします。 問い合わせ：azure@nissho-ele.co.jp

※ このリーフレットの内容は、2020年10月現在のものです。 ※ 本書は情報提供を目的としており、サービス内容、製品内容については予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。
※ 記載されている会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。 ※ 使用している画像はイメージです。